

令和6年度社会福祉法人友和の里事業報告書

I 法人経営

1. 理事会・評議員会等（資料1参照）

役員等の会議について、理事会は5回、評議員会は4回、運営協議会は2回開催しました。主な議案は、理事会では、事業計画、予算及び事業・決算報告並びに諸規程の変更、評議員会においては、基本財産の取得、定款一部変更について審議し、承認されました。運営協議会においては、事業計画、予算及び事業・決算報告並びに施設の現状、課題を説明し、意見交換を行いました。また、ガバナンスの強化として、監事による法人内部監査を年2回実施し、役員等に支給される報酬については、定款第22条の規定に基づき適正に支給しました。

2. 財務状況

障害福祉サービス等事業収益の増額要因は、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定により、強度行動障害を有する障害者への支援体制を評価する加算の拡充及び共同生活援助における人員配置体制加算が創設され、当該加算の算定並びに就労継続支援B型の利用者4名と新規に契約できたことにより収益は増額となりました。

[過去5年間の手許資金残高及び事業収益の推移]

(単位：円)

年度	手許資金残高(支払資金残高+建設積立資産)	前年度比	備考
令和6年度	417,138,932	48,544,510	建設積立資産額70,000千円
令和5年度	368,594,422	34,557,021	建設積立資産額70,000千円
令和4年度	334,037,401	30,792,095	建設積立資産額55,000千円
令和3年度	303,245,306	24,811,520	建設積立資産額40,000千円
令和2年度	278,433,786	-41,684,416	FH整備 建設積立資産額4,500千円
年度	障害福祉サービス等事業収益	前年度比	備考
令和6年度	517,611,962	44,169,708	R6年度障害福祉サービス等報酬改定
令和5年度	473,442,254	7,394,567	
令和4年度	466,047,687	27,519,407	FH定員満床利用
令和3年度	438,528,280	27,886,725	FH事業開始
令和2年度	410,641,555	22,950,178	重度加算 通所配置加算

3. 設備資金借入金償還

G H整備の資金として、平成30年4月に独立行政法人福祉医療機構から借り入れた30,000千円及びF H整備の資金として、令和3年3月4日に同機構から借り入れた40,000千円について、償還計画通り償還しました。

- ・償還期間：20年 ・利率：年0.28% 10年後見直し ・最終償還期限：2038年3月10日（G H）
- ・償還期間：20年 ・利率：年0.34% 10年後見直し ・最終償還期限：2041年2月10日（F H）
- ・供出担保：G H、F H建物及び敷地
- ・令和6年度償還額：元金 3,720,000円 利息 180,875円
- ・令和6年度末借入金残高：54,800,000円（G H19,656千円・F H35,144千円）

4. 社会福祉充実残額

社会福祉充実残額の算定を行い、当該残額があれば、社会福祉充実計画を策定し、計画的かつ有効に再投下していくことが求められますが、本年度も社会福祉充実残額は生じておりません。

II 組織及び職員

1. 職員採用・退職

○令和6年度採用者数

生活支援員（常勤）	2名
作業支援員（非常勤）	1名
給食調理員（非常勤）	1名
世 話 人（非常勤）	1名

○令和6年度退職者数

相談支援専門員（常勤）	1名
生活介助員（非常勤）	2名
給食調理員（非常勤）	1名
世話人（非常勤）	3名
運転手（非常勤）	1名

[部署別職員数]

(単位：人)

部 門	令和6年4月1日現在			令和7年3月31日現在		
	常勤	非常勤(常勤換算)	合計(常勤換算)	常勤	非常勤(常勤換算)	合計(常勤換算)
管理・事務	3	—	3(3.0)	3	—	3(3.0)
入所部	15	15(9.2)	30(24.2)	17	14(8.8)	31(25.8)
通所部	11	13(9.8)	24(20.8)	11	12(9.1)	23(20.1)
共同生活援助事業所	10	12(4.2)	22(14.2)	10	10(3.9)	20(13.9)
相談支援事業所	2	—	2(2.0)	1	—	1(1.0)
給食提供	4	6(4.5)	10(8.5)	4	6(4.5)	10(8.5)
合 計	45	46(27.7)	91(72.7)	46	42(26.3)	88(72.3)

2. 職員処遇

職員処遇については、福祉・介護職員等処遇改善加算を継続して取得し、当該加算対象全職員の基本給、手当による賃金改善を実施しています。

労働時間・休日については、各部署の管理者が日毎の出勤簿で労働時間を確認、有給休暇の5日以上の計画付与を実施し、過重労働にならないよう適切に管理しております。健康診断では、希望者に、法定健診項目に加え、生活習慣病検査、胃カメラ、乳がん、子宮がん健診等を実施しております。また、メンタルチェックにおいては、産業医の指導によりストレスチェックを行っております。

3. 人材育成

職員の職務、キャリアに応じた研修の受講（資料2参照）及び高齢化等で生活機能が低下した利用者に対する適切な介護技術と、自閉症等の障害特性を踏まえた支援技術を習得するため、定期的に専門家によるコンサルテーションを受け、事例検討、研修等を実施しました。

資格取得については、本年度も法人の資格取得助成制度を利用して、職員1名が介護支援専門員の資格を取得しました。

4. 虐待防止に関する取組み

全職員を対象とし、虐待防止・権利擁護に関する施設内研修を年2回実施しました。また、虐待防止に関する外部研修を受講するとともに、虐待防止マニュアルを全ての職員が多くの日常的な場面で活用できるよう見直し、随時更新しました。

虐待防止マネージャー、サブマネージャー会議を月1回開催し、障害者虐待の未然の防止及び虐待が発生した際の早期発見、事業所内の適正な支援等について検討・改善を行いました。

Ⅲ 施設運営

1. 利用定員

各事業所定員は次のとおりです。

(1) 入所部	施設入所支援	32名
	生活介護	40名
	短期入所	4名
(2) 通所部	生活介護	40名
	就労継続支援B型	10名
(3) グループホームゆうわ	共同生活援助	7名
	短期入所	2名
(4) フレンドホームゆうわ	共同生活援助	10名（日中サービス支援型）
	短期入所	1名

2. 事業所運営

(1) 入所部（障害者支援施設）

①施設入所支援・生活介護

住まいの場としての質の向上：環境整備を通じて余暇の充実や快適性を向上させました。具体的には、テレビ鑑賞がしやすい環境づくりを行い、外出やレクリエーションの機会を多く日中活動に取り入れました。

健康支援・障害特性専門家コンサルテーション：関係機関との連携については課題が残りました。今後は引き続き具体的に連携計画を策定する予定です。また、全入所者を対象に障害特性について専門家のコンサルテーションを実施しました。

感染対策：施設内換気、手指消毒、検温および室内消毒以上の基本的対策を継続しつつ、感染者発生に備えた研修も実施しました。

日帰り旅行は3ヶ所のプランから個々に選択し楽しんで頂きました。レクリエーションはホップ・ステップ・ジャンプグループに分かれ職員が企画しました。友和ミュージアムでは日々の活動紹介や作品展示を行い利用者、保護者、職員と親睦を深めました。新たにアート活動にも取り組み、利用者個々の作品を作成することが出来、ウッドワン美術館「わたしのアート」展で展示することが出来ました。

②短期入所

家族の疾病等により一時的に居宅で介助できない場合に、短期間、夜間も含めて施設に入所し、食事、入浴排泄などの日常生活上の支援をしました。

③個別支援計画

サービス提供の基本となる個別支援計画について、利用者(家族)の要望を踏まえ、アセスメント(課題分析)やモニタリング(継続的な観察)などをご利用者、生活支援員、栄養士、看護師、サービス管理者や、個々の状況に合わせて関係者の参加が必要と思われる方には関係者に同席してもらい会議を行いサービス管理者が作成しました。また、保護者等に電話や面談にて個別支援計画書の説明をしました。

[年間サービス利用状況]

年 度	生活介護 (定員 40 名)		施設入所支援 (定員 32 名)		短期入所 定員 4 名(空床利用可)	
	契約数 (年度末)	延べ利用者 数	契約数 (年度末)	延べ利用者 数	契約数 (年度末)	延べ利用者 数
6 年度	67	10,710	32	11,141	64	963
5 年度	67	10,512	31	11,072	64	909
前年比	0	198	1	69	0	54

(2) 通所部

①生活介護

利用者一人ひとりのニーズ・障害特性を踏まえた個別支援計画を策定し、日常生活

の自立や生活の質が向上する支援を実施しました。作業班を4班、クラブ活動は3班を編成し、利用者の障害特性や希望に応じた活動の場を整え、利用者一人ひとりに寄り添ったサービス提供をしました。また体力向上のために運動の日では、遊歩道を活用し健康づくりを実施しました。

健康管理では看護師による日々の健康観察、服薬支援の継続、年二回の健康診断を実施し、体調管理の徹底に努めました。日々の生活の中では、来所時の検温、室内の換気、こまめな手洗い、アルコール消毒を実施し感染症対策を実施しました。

②就労継続支援B型

生産活動やその他の活動の機会を提供し、作業能力の向上を目指しました。利用者一人ひとりの状態や体調に応じて支援し、継続的に働くことができる環境を整えることで、社会参加と生活の質の向上を図りました。佐伯国際アーチェリーランドでのアーチェリー活動を通じて心身のリフレッシュを図りました。休日に開催されたアーチェリー大会に自主的に参加される利用者に対しては保護者と連携を図り、当日のサポート体制を整えることで、安心して大会に臨める環境を提供しました。

新規利用者獲得に向けて関係各所に訪問や情報提供を行ったことで、新規利用者が4名増えました。

[年間サービス利用状況]

年 度	生活介護(定員 40 名)		就労継続支援 B 型(定員 10 名)	
	契約者数 (年度末)	延べ利用者数	契約者数 (年度末)	延べ利用者数
6 年度	56	8,646	5	797
5 年度	56	8,639	1	229
前年比	0	7	4	568

[令和6年度作業班内容]

作 業	活動内容	職員	利用者	作業収益
貝通し班	貝通し作業、貝納品	5	11	1,602,755 円
陶芸班	陶芸作品作成、販売	2	7	244,100 円
療育班	ゴム入れ作業、自立課題、ウォーキング	7	21	4,026 円
創作班	ゴム入れ作業、農園、ウエス作業	2	5	145,880 円
合 計		16	44	1,996,761 円

(3) グループホームゆうわ（共同生活援助・短期入所）

利用者の日々の個人記録について、時系列に沿って詳細に記録する方式に変更しました。これにより、職員が利用者の生活の様子や健康状態を継続的に把握することが可能となり、小さな変化にも気づきやすくなりました。意思の表出が困難な利用者のニーズを察知し、そ

れに応じた支援を具体的にを行うことができました。また利用者のGHの様子や支援内容については、個別支援計画で利用者・保護者・職員で確認をした上で、必要に応じて保護者に随時連絡する事で、安心してサービスを利用していただけるように努めました。

地域交流では、岩組町内会の一員として、夏祭りやとんど、地域一斉清掃に参加しました。毎年利用者の皆さんが楽しみにされている元旦の獅子舞訪問や秋祭りの神輿訪問など、地域での行事と積極的に関わることで地域との連携を深めることができました。

GHでの活動では、恋サブレによる焼き菓子の訪問販売・ゴールデンウィークにBBQの実施・保護者との親睦会・冬まつり・年度末の食事会を行いました。

感染症対策としては、定時の換気や検温を行い、体調不良が見られた場合には、速やかに医療機関を受診し、できる限り普段と変わらない環境である自室での静養をしていただく支援を行いました。

令和6年度には、新たに1名の入居者に後見人が選任され、金銭管理及び身上監護を担っていただける体制となりました。

短期入所では、利用後に短期入所中の利用者の様子を保護者にお伝えすることで、信頼関係の構築ができ、定期的に利用いただき、利用日数の増加につながりました。

[年間サービス利用状況]

年 度	共同生活援助(定員7名)		短期入所(定員2名)	
	契約者数 (年度末)	延べ利用者数	契約者数 (年度末)	延べ利用者数
6年度	7	2,490	17	237
5年度	7	2,486	17	190
前年比	0	4	0	47

(4) フレンドホームゆうわ(共同生活援助・短期入所)

利用者の加齢に伴い、身体的・精神的な健康課題が増加した為、医療機関への受診回数が増加しました。日々の健康管理に留意し、万が一、医療的ニーズが発生した場合に適切な医療との連携が取れるように、看護師を中心に通院支援の体制整備や、保護者・医療機関との連携強化に努めました。令和6年12月に1名の利用者が退去され、令和7年3月に新たな利用者が入居されました。

食事面では、利用者の健康状態に応じて、世話人および職員が連携し、刻み食やとろみ茶の提供を行いました。また食欲が低下している利用者には医療機関および保護者と連携を図りながら献立メニューに加えて嗜好品の提供などを行い、日常生活を過ごす体力の維持・向上に努めました。チームケアの質を高めるため、看護師は感染症予防対策研修を、その他多くの職員は、福祉施設職員相互研修を通じて他事業所の取り組みや対応方法を学び、支援の質の向上に活かしました。

個別支援計画では、利用者・保護者・職員で確認をした上で、必要に応じて保護者に随時

連絡する事で、安心してサービスを利用していただけるように努めました。

FHでの活動では、恋サブレによる焼き菓子の訪問販売・ゴールデンウィークにBBQの実施・保護者との親睦会の開催・冬まつり・年度末の食事会を行いました。

短期入所では、令和6年8月から令和7年2月にかけて1名の利用者が長期間利用されていた為、利用日数の増加となりました。

[年間サービス利用状況]

年 度	共同生活援助(定員 10 名)		短期入所(定員 1 名)	
	契約者数 (年度末)	延べ利用者数	契約者数 (年度末)	延べ利用者数
6 年度	10	3,385	4	175
5 年度	10	3,465	4	4
前年比	0	-80	0	171

(5) 特定相談支援事業所

利用者一人ひとりの意向を尊重したサービス等利用計画・障害児支援利用計画の作成を行うとともに、定期的なモニタリングを通じて、利用者及びその家族を取り巻く環境やニーズの変化、ライフステージの移行に応じた柔軟な計画の見直しを実施し、利用者の個性や状況に適した生活の実現を目指した支援を実践してきました。

また、関係機関との連携強化を図るとともに、地域における支援体制の構築を目的とし、各種部会への積極的な参加を通じて、関係者間の情報交換や課題の共有に努めました。

<所属部会>

- ・広島県知的障害者福祉協会相談支援部会

- ・はつかいち福祉ねっと

〔 地域生活支援システム部会・相談支援部会・医療的ケア児(者)部会
発達支援部会・特別支援学校進路ワーキング 〕

- ・大竹市自立支援協議会

〔事業所部会・発達障害部会・コイちゃん福祉ネット部会・地域生活部会〕

[契約者数]

129名(成人88、児童41)

※新規契約者8名(成人3、児童5)、契約終了者7名(成人4、児童3)

[計画相談支援・障害児相談支援提供件数]

年度	サービス利用支援		継続サービス利用支援	
	年間提供数	備考	年間提供数	備考
6 年度	101	うち児童 48	272	うち児童 68
5 年度	102	うち児童 43	297	うち児童 81

前年比	-1	5	-25	-13
-----	----	---	-----	-----

3. 食事提供

食事メニューは、栄養士が栄養バランスと利用者の身体状況に配慮しながら、季節食や行事食など、多彩な食事提供に努めました。季節食・行事食については、食事の内容だけでなく、献立カードや箸袋などを作成し雰囲気作りも行いました。利用者の余暇にも参加させていただき、一緒にデザートなども作りました。

摂取カロリーの目安は、一般成人の1,800kcal～2,200kcalとしています。さらに過栄養・低栄養の利用者には、個別で対応しています（1,200kcal～2,300kcal）。

利用者の健康状況に合わせその都度ケア会議等を開き、咀嚼機能や嚥下機能が低下した場合には「刻み食」や「とろみ食」へ変更して対応しました。また、食物アレルギーのある利用者には、「除去食」「代替食」を提供するなどの個別対応をしました。

一人ひとりの栄養改善や食生活の質の向上を推進させるために、主障害だけでなく、有している障害・疾病を配慮し、多職種と情報共有をして、入所利用者に対して栄養ケア・マネジメントを実施し、食事内容の変更等も行っています。

○年間総調理数 57,533 食

「刻み食」「とろみ食」「除去・代替食」対応者数（令和7年3月末現在）

区分	入所部	通所部	グループホームゆうわ フレンドホームゆうわ	計
刻み食	14	10	10	34
とろみ食	3	0	2	5
除去食 代替食	11	2	1	14
計	28	12	13	

「食物アレルギー」対応者数（令和7年3月末現在）

区分	乳製品	卵（生卵）	エビ	カニ	そば	落花生
対象者 （実数9名）	5	2	2	2	2	1
	小麦	鯖	バナナ	タケノコ	その他	
	0	1	1	1	6	



4. 健康管理

利用者の健康管理や早期発見・治療に繋げる年2回の定期健康診断をしました。(通所部・共同生活援助の利用者は希望者のみ)また、感染対策として衛生委員会や各部署で防護服着脱研修、感染対策研修を実施しました。

5. 安全対策

利用者が安全で安心してサービスを利用できるよう、事故防止・リスク管理を行うとともに、職員の安全意識の高揚に努めました。

- ・火災避難訓練の実施(年2回)
- ・夜間を想定した火災避難訓練の実施(年1回) 入所部
- ・大雨洪水警報発令時の人員体制の強化(夜間3人体制) 入所部
- ・土砂災害時を想定した避難訓練の実施(年1回)
- ・安全運転講習会受講及び交通安全週間における啓発活動
- ・業務継続計画の策定

6. 行事等

年間を通して、季節の移り変わりが実感できるよう、実施しました。また、行事等の場を活用して、利用者家族や地域(住民)との交流や意見交換を積極的に行ないました。年間行事実施状況(資料3参照)

7. 広報広聴

「友和たより」や「友和の里まつりのちらし」などで利用者の参加を検討しました。利用者を書いてもらった文字やイラストなどを、保護者に許可を得たうえで積極的にデータとして活用し、広報物に活用することで、友和の里の利用者の紹介や友和の里らしさをより視覚的に表現しやすくなりました。近年、著作権や個人情報保護の観点から外部からのデータの活用は制限が強まっていることから、インターネットなどから借用したデータの活用は避けるようにし、安心・安全な広報制作活動を実施しました。

8. 地域交流及び貢献等への取組み

地域交流及び地域福祉、地域活動の推進と支援、文化・芸術活動等を中心として、次のとおり取組みました。

(1) 地域交流

ハーモニーフェスタや友和市民センター祭りなどの地域のイベントで作品展示や出店をしました。毎月発行の広報誌に地域の情報を掲載することで地域について知ることが出来、同時に広く友和の里について知ってもらいながら発信することができました。1月のとんどでは地域の事業所の来訪があるなど少しずつ遊歩道を中心に地域とのつながりが広がってきています。

直接的な交流には課題が残ります。とんどや夏祭りなど地域のイベントにはグループホームが中心に参加していますが、顔のわかるお付き合いまでにはなりにくい現状があります。現在、遊歩道などの環境整備や生産活動など多方面から魅力ある友和の里づくりを進めています。地域から「行ってみたい」と思える事業所をめざしていますが、広報誌や作品展示など間接的な交流中心に展開している現状を今年度は確認することが出来ました。

(2) 地域福祉、地域活動の推進と支援

コミュニティーハウスを月1回開催されるリフレッシュカフェ（認知症カフェ）の場として貸出すとともに利用者の送迎を担当し、地域福祉・地域活動の推進と支援を行いました。また、職員6名が佐伯消防団に所属し、消火活動及び防災訓練等に参加し地域防災に貢献しました。

(3) 文化・芸術活動等

入所部でアート活動を全利用者を対象に定期的に行いました。活動で描かれた作品を、事務所前や法人行事（友和の里まつり、入所ミュージアム）地域イベントなどで展示し、さらに広報誌に掲載しました。活動で生まれた表現や作品から利用者一人ひとりの特性や個性を見つけることができ、さらに絵の展示を通じて友和の里の利用者の紹介ができるようになりました。ウッドワン美術館「わたしのアート」展では、作者3名が展示会場へ出かけ、自分の描いた作品が展示されるという経験をすることが出来ました。公募展への応募はできませんでしたが、活動をすることで画材の工夫、展示の方法、共同作品の制作についてなど検討課題がみえてきた1年になりました。

IV 環境整備

1. 施設整備等

(1) 土地

・第3グループホーム開設用土地取得（廿日市市友田字氏森273番2） 9,500,000円

(2) 器具及び備品

・バリアフリースケール（車いす用） 194,150円
・FH棟玄関電子錠 242,000円
・入所棟各所テレビ（6台） 390,000円
・厨房用倉庫 405,900円
・厨房エアコン 462,000円

(3) 機械及び装置

・陶芸用攪拌機 349,000円
・厨房スチームコンベクションオープン 2,157,980円

2. 修繕

(1) 入所棟

・2階女性棟廊下壁張替 677,820円
・2階男性トイレ改修 2,597,100円

・多目的室改修	4, 7 1 9, 0 0 0 円
(2) 通所棟	
・女性更衣室改修	5 3 6, 8 0 0 円
・屋外手洗い場改修	1, 5 6 9, 1 5 0 円
・多目的室扉取替	1, 6 3 2, 4 0 0 円

令和 6 年度 理事会開催状況

	開催年月日	議 案 等
第 1 回	令和 6 年 4 月 15 日 10 : 30 ~ 12 : 00 コミュニティハウス 理事 6/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第 1 号 職員給与規程の一部改正の件
第 2 回	令和 6 年 6 月 3 日 10 : 30 ~ 12 : 00 コミュニティハウス 理事 6/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 理事長・業務執行理事の職務執行状況の報告について 議案審議 議案第 2 号 令和 5 年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書及び財産目録の承認の件 議案第 3 号 定款一部変更の件 議案第 4 号 定時評議員会の招集の決定の件
第 3 回	令和 6 年 9 月 17 日 10 : 30 ~ 12 : 00 コミュニティハウス 理事 6/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 共同生活援助事業所施設整備計画について 議案審議 議案第 5 号 第 1 次補正予算案の承認の件 議案第 6 号 評議員会の招集の決定の件
第 4 回	令和 6 年 12 月 9 日 10 : 30 ~ 12 : 00 コミュニティハウス 理事 6/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 理事長・業務執行理事の職務執行状況の報告について ウ 監事監査の結果について 議案審議 議案第 7 号 友和の里第 3 グループホーム（仮称）施設整備設計・監理業務に係る契約締結方法等の件 議案第 8 号 第 2 次補正予算案の承認の件 議案第 9 号 事業所運営規程の一部改正の件 議案第 10 号 旅費規程の一部改正の件 議案第 11 号 評議員会の招集の決定の件
第 5 回	令和 7 年 3 月 10 日 10 : 30 ~ 12 : 00 コミュニティハウス 理事 5/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第 12 号 第 3 次補正予算案の承認の件 議案第 13 号 令和 7 年度事業計画書及び資金収支予算書の承認の件 議案第 14 号 基本財産の取得の件 議案第 15 号 事業部長（事業所管理者）の選任及び解任の件 議案第 16 号 評議員会の招集の決定の件

令和6年度 評議員会開催状況

	開催年月日	議 案 等
第1回	令和6年6月18日 10:30~12:00 コミュニティハウス 評議員 7/7 理事 3/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について 議案審議 議案第1号 令和5年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書及び財産目録の承認の件 議案第2号 定款一部変更の件
第2回	令和6年9月25日 10:30~12:00 コミュニティハウス 評議員 6/7 理事 3/6 監事 1/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 共同生活援助事業所施設整備計画について 議案審議 議案第3号 第1次補正予算案の承認の件
第3回	令和6年12月17日 10:30~12:00 コミュニティハウス 評議員 7/7 理事 3/6 監事 2/2	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 監事監査の結果について 議案審議 議案第4号 第2次補正予算案の承認の件
第4回	令和7年3月18日 10:30~12:00 コミュニティハウス 評議員 7/7 理事 2/6	報告事項 ア 前回の議事録概要について イ 定款第24条第2項に基づく職員の選任及び解任について 議案審議 議案第5号 第3次補正予算案の承認の件 議案第6号 令和7年度事業計画書及び資金収支予算書の承認の件 議案第7号 基本財産の取得の件

令和6年度 監事監査開催状況

	開催年月日	議 案 等
決算監査	令和6年5月24日 10:00~13:00 友和の里事務所 監事 2/2	監査内容 業務及び会計監査
中間監査	令和6年10月21日 10:30~13:00 友和の里事務所 監事 2/2	監査内容 業務及び会計監査

令和6年度 運営協議会開催状況

	開催年月日	議 案 等
第1回	令和6年7月8日 10:30～12:00 コミュニティハウス 運営協議会委員 4/4 理 事 3/6	報告事項 令和5年度事業報告及び計算書類並びにこれらの附属 明細書及び財産目録の承認の件
第2回	令和7年3月3日 10:30～12:00 コミュニティハウス 運営協議会委員 4/4 理 事 3/6	議題 令和7年度事業計画書及び資金収支予算書の件

令和 6 年度 職員研修受講一覧表

日 程	研修名	主 催
R6. 6. 5	令和6年度中途採用者のための福祉の基本を学ぶ研修	広島県社会福祉協議会
R6. 6. 22	放課後等デイサービスのこれから	大竹市社会福祉協議会
R6. 6. 25	令和6年度障害施設における虐待防止研修	広島県社会福祉協議会
R6. 6. 25	令和6年度障害施設における虐待防止研修	広島県社会福祉協議会
R6. 6. 29	令和6年度特別支援学校学校医研修会	広島県医師会
R6. 7. 4～5	第63回中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	日本知的障害者福祉協会
R6. 7. 4～5	第63回中国・四国地区知的障害関係職員研究協議会	日本知的障害者福祉協会
R6. 7. 27	令和6年度相談支援研修	広島県知的障害者福祉協会
R6. 7. 27	令和6年度相談支援研修	広島県知的障害者福祉協会
R6. 8. 6	令和6年度虐待防止研修（第1回）	友和の里
R6. 8. 8～9	令和6年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県知的障害者福祉協会
R6. 8. 8～9	令和6年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県知的障害者福祉協会
R6. 8. 8～9	令和6年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県知的障害者福祉協会
R6. 8. 8～9	令和6年度強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県知的障害者福祉協会
R6. 8. 23	令和6年度 第12回「元気をはぐむ、新任職員基礎講座」	広島県知的障害者福祉協会
R6. 8. 23	令和6年度 第12回「元気をはぐむ、新任職員基礎講座」	広島県知的障害者福祉協会
R6. 9. 5	令和6年度強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	広島県知的障害者福祉協会
R6. 9. 5～6	令和6年度 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	広島県知的障害者福祉協会
R6. 9. 25	令和6年度 嘔吐物処理実践研修	友和の里
R6. 9. 26	入所部内予防衣着脱研修	友和の里
R6. 9. 27	第10回保健衛生・給食担当職員研修	広島県知的障害者福祉協会
R6. 9. 27	第10回保健衛生・給食担当職員研修	広島県知的障害者福祉協会
R6. 9. 27	第10回保健衛生・給食担当職員研修	広島県知的障害者福祉協会
R6. 10. 16～17	令和6年度広島県サービス管理責任者更新研修	尾道さつき会
R6. 11. 4・11・13・14	令和6年度 嘔吐物処理研修	友和の里
R6. 11. 6	令和6年度 AED講習	友和の里
R6. 11. 14～15	第56回中国四国社会就労センター協議会施設長研修会広島県大会	中国・四国社会就労センター協議会
R6. 11. 21	第二回 日中活動支援部会研修会	広島県知的障害者福祉協会
R6. 11. 21	第二回 日中活動支援部会研修会	広島県知的障害者福祉協会
R6. 11. 21	第二回 日中活動支援部会研修会	広島県知的障害者福祉協会
R6. 12. 14	令和6年度 虐待防止研修（第2回）	友和の里
R6. 12. 17	コロナウイルス等感染症対策研修	フレンドホームゆうわ
R6. 12. 18	メンタルヘルス対策講習会	廿日市労働基準監督署
R6. 12. 19	廿日市市 自立支援給付費等の審査請求研修会	廿日市市
R6. 12. 19	廿日市市 自立支援給付費等の審査請求研修会	廿日市市
R6. 12. 19～20	第12回障害者支援施設部会全国大会中国地区広島大会	日本知的障害者福祉協会
R6. 12. 19～20	第12回障害者支援施設部会全国大会中国地区広島大会	日本知的障害者福祉協会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会

令和 6 年度 職員研修受講一覧表

R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人理事・評議員研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人監事研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人監事研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 9～30	令和6年度 社会福祉法人監事研修	広島県社会福祉協議会
R7. 1. 10	広島県互助制度並びに生活サポート総合保障制度の説明会	広島県手をつなぐ育成会
R7. 1. 17～2. 14	令和6年度 広島県虐待防止・権利擁護研修	広島県
R7. 1. 17～2. 14	令和6年度 広島県虐待防止・権利擁護研修	広島県
R7. 1. 17～2. 14	令和6年度 広島県虐待防止・権利擁護研修	広島県
R7. 1. 17～2. 14	令和6年度 広島県虐待防止・権利擁護研修	広島県
R7. 1. 17～2. 14	令和6年度 広島県虐待防止・権利擁護研修	広島県
R7. 1. 23・24	甲種防火管理新規講習	
R7. 1. 25	令和6年度 AED講習	友和の里
R7. 2. 12・19	令和6年度 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	広島県発達障害者支援センター
R7. 3. 25	令和6年度 人権・倫理部会研修	広島県知的障害者福祉協会
R7. 3. 25	令和6年度 人権・倫理部会研修	広島県知的障害者福祉協会
R7. 3. 29	第19回 障害のある人の地域生活支援セミナー	広島県障害者相談支援事業部会

令和 6 年度 年間行事実施状況表

月	日	行事名	実施部	実施場所
4	12	通所部春の宴	通所部	友和の里
	19	入所部春の宴	入所部	友和の里
	20	開所日（春のカード作り）	通所部	友和の里
5	3	BBQ	GH・FH	共同生活援助事業所
	18	開所日（クリーンウォーキング）	通所部	友和の里
	22	新緑の空に手作り鯉のぼりを泳がせよう	入所部	友和の里
6	15	開所日（レクリエーション）	通所部	友和の里
	27	入所部日帰り旅行	入所部	三次ワイナリー
7	17	スイカ割り大会	入所部	友和の里
	19	ウッドワン美術館鑑賞（通所部）	通所部	ウッドワン美術館
	20	開所日（風鈴づくり）	通所部	友和の里
	29	空口ママのミルク工房（ドライブ）	通所部	空口ママのミルク工房
8	13	夏のイベント（縁日気分を味わう）	入所部	友和の里
	17	開所日（夏らしい遊びを楽しむ）	通所部	友和の里
	19	ウッドワン美術館鑑賞（入所部）	入所部	ウッドワン美術館
9	18	ハロウィン仮装して玉入れ大会	入所部	友和の里
	21	開所日（陶芸体験 世界で1枚のお皿作り）	通所部	友和の里
	25	ミュージアム鑑賞会	入所部	友和の里
	27	日帰り旅行	通所部	みろくの里
10	8	入所部日帰り旅行	入所部	島根津和野ドライブ
	16	グループホームゆうわ親睦会	GH	グループホームゆうわ
	26	開所日（運動の秋【楽しく体を動かそう】）	通所部	友和の里
	26	ハーモニーフェスタ	通所部	さいき文化センター
11	7	はつようまつり（バザー参加）	通所部	廿日市特別支援学校
	10	友和の里まつり	全体	友和の里
	16	開所日（クリーンウォーキング）	通所部	友和の里
	18	フレンドホームゆうわ親睦会	FH	マリホ水族館・バックケン
12	4	入所部日帰り旅行	入所部	半べえ庭園
	21	開所日（クリスマス会）	通所部	友和の里
1	10	新年を祝う会	全体	友和の里
	18	開所日（とんど）	全体	友和の里
	25	ホップ慰労会	入所部	花カフェまつのじ
2	6	お正月気分を楽しもう	入所部	友和の里
	11	冬まつり	GH・FH	共同生活援助事業所
	15	開所日（絵馬作り）	通所部	友和の里
	19	節分 福を呼ぶ玉入れ大会	入所部	友和の里

令和 6 年度 年間行事実施状況表

3	3	ジャンプ慰労会	入所部	マリオディマール
	5	入所部日帰り旅行	入所部	道の駅西条のん太の酒蔵
	14	ステップ慰労会	入所部	道の駅来夢とごうち
	15	開所日（大きな桜の木を作ろう）	通所部	友和の里
	19	みんなでひな人形を作ろう	入所部	友和の里
	20	グループホームゆうわ年度末食事会	GH	鰻の成瀬
	20	フレンドホームゆうわ年度末食事会	FH	わたや峠店